

六葉会会報

vol.13



関東学院六浦中学・高等学校同窓会

■目次

会長挨拶 六葉会会長 田野井 一雄	1
学校の近況 校長 永野 肇	2
現役クラブ紹介 硬式テニス部 石川 雄治	4
コラム	5
OB 訪問 モンマートまつもと 松本 清隆	6
街角スナップ	7
六葉会の活動	8
2000 年度決算報告書	10
2001 年度予算案	11
クラス会レポート 第33回5組クラス会の報告	12
学校へ行こう 「六浦祭」11/2(金)・3(土)開催	13
学校 Web ページのお知らせ	14
六蹴会 VS 現役サッカー部	14
関東学院六浦中学校生徒募集要項	15
維持会費のご協力をお願い	16
計報	16
クラス会に助成金	16
募集コーナー	16
編集後記	16

会長挨拶



第48回卒業式にて 小泉首相、永野校長と

心の構造改革

六葉会会長

田野井 一雄

(第7回卒)

新世紀がスタートいたしました。母校のある横浜市の100年前の人口は299、202人。20世紀は多くの先人先達のご苦労により、さまざまな困難を乗り越え、21世紀が発進しました。本年1月1日にはその人口も3、432、558人となり、約11倍強増加しました。そして今や346万人を超える巨大都市として発展を続けております。しかし20世紀最後の10年は失われた10年であると言われます。まさに、数多くの負の遺産を背にした幕明けとなりました。物の豊かさから心の豊かさへと言われ続けてまいりましたが、最大の負の遺産は心の喪失ではないかと思えます。日本を代表する、松の木も手入れを怠ると、松、独特の美しさは失われていきます。さて私た

ちは今、一人ひとりが自分自身の心の手入れを怠ってはいないでしょうか。義務を忘れた権利の主張・不平不満・悪いのは他人・・・と社会の責任にする。保身のために他人を受け入れず自己主義が蔓延していいのでしょうか。私たちは、幸いにして「人になれ、奉仕せよ」の校訓を基に社会に巣立ちました。自分自身の生き方・あり方・考え方を見直し、心の手入れをしなければならぬと思います。人は人との間の中で人間となります。誰でも過去・現在・未来があり、いたずらに過去を引きずることなく、1日1日を大切に心の再構築をし、自分自身の、心の構造改革、を実践していくことが不可欠だと思えます。1万人を超える卒業生が社会のさまざまな分野で個々に輝くことが母校の発展にもつながっていくと確信いたします。六葉会の益々の充実と母校の発展を心より祈念いたします。

学校の近況

「今求められていること」

校長

永野 肇



コミカルな中にも、私たちの生き方を問う、内容の深い作品でした。毎年、観劇させていただいておりますが、今回は特に、市川さんの迫力、若さに圧倒されました。二十年間の地道な歩みに心から拍手を送りたいと思います。スタッフの方が二十年を迎えるにあたって、次のように述べています。

「二十年間の時の厚さを感じることもなく、空気のように新鮮さや温度、湿度といったその中にいる安心感があることなのだと思いが付きました。」まさに、市川さんのお人柄なのではないでしょうか。さらなるご活躍を心からお祈りいたします。

一人を超す卒業生、見えるところ、見えないところと様々な場で、また、様々な形で活躍されていることと思います。二〇〇二年三月には、いよいよ第五十回生が卒業いたしました。本校が関東学院中学高等学校（三春台）より分離独立して、六浦

中学高等学校として歩み始めたのが一九五三年（昭二十八年）です。二〇〇三年には五十周年を迎えることになります。

現在県下に私立中学校は六十二校、私立高等学校は七十六校、新しく設立された中等教育学校が二校あります。本校では、三年前から高校入試を廃止し、中学入試のみになりました。今年の高校三年生が中高完全一貫の最初の卒業生です。十六年生までの制度に戻ったと言った方がいいのかもしれませんが。六年間学んだことの成果は、これからの人生に大きな意味を持つものと確信しています。

さて、少子化、さらに構造的な経済不況と、学校経営はますます厳しくなってきました。そのような状況下で、本校も多くの課題を抱えております。毎日試行錯誤しながら、より良い教育を目指して努力しております。その中で、最も大切なことは、

九月下旬、二回生の市川夏江さんが主宰する劇団、「方の会」の劇団創立二十周年記念公演を観劇させていただきました。市川さん、作・主演で、「秋の夜」―お婆さんと狸の心通う物語―と題する作品でした。

聖書の教えを土台とした、校訓「人になれ 奉仕せよ」の具現化です。今まさに問われている「心の教育」そのものです。教科の学び、課外活動など、学校生活全ての場がかかわりがあります。校訓の具現化こそ教育の質を高める重要な役割を担っていると思います。そのためには、毎日現場で生徒に接している私共教職員一人一人が自覚を持つことと同時に、関東学院で学ばれた卒業生の支えと励ましが必要です。一万有余の卒業生の力は計り知れないものがあります。六浦中高の発展のために、よろしく願います。

また、六葉会がますます発展し、年代を超えた良き交わりの場となりますよう心から願っております。

最近の学校の情報と入試要項を掲載させていただきました。ご一読下さい。なお、入試に関するご質問などございましたら、遠慮なくお問い合わせ下さい。

■教職員

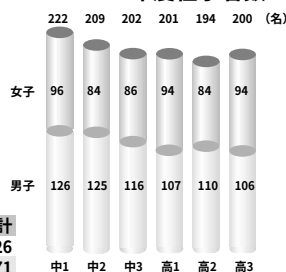
校長 (永野 肇)
教頭 (落越彦彦)
宗教主任 (大井 人)
事務長 (森 孝久)

カウンセラー (2)
専任書記 (4)
嘱託職員 (4)

国語 11 (2) 英語 19 (9)
社会 10 (3) 技術・家庭 4 (1)
数学 11 (3) 聖書 3 (1)
理科 10 (2) 養護 2 (0)
体育 10 (3) 簿記 1 (1)
保健 7 (4)

教員 88 名 () 内は講師数

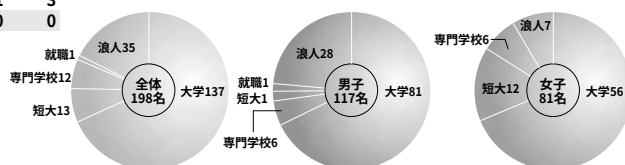
■2001年度在学者数



■地区別在校生数 (2001年5月1日現在)

地区	中学校	高等学校	合計	地区	中学校	高等学校	合計
金沢区	119	128	247	横須賀市	113	113	226
港南区	41	40	81	逗子市	43	28	71
磯子区	31	32	63	葉山町	18	16	34
南区	27	39	66	鎌倉市	31	18	49
栄区	18	13	31	川崎市	25	20	45
保土ヶ谷区	23	13	36	三浦市	10	17	27
戸塚区	18	22	40	藤沢市	6	4	10
神奈川区	18	14	32	茅ヶ崎市	2	2	4
旭区	12	10	22	中郡	0	1	1
鶴見区	18	15	33	小田原市	1	0	1
泉区	11	8	19				
西区	9	9	18	東京都	14	10	24
中区	7	11	18				
港北区	12	7	19	合計	633	595	1228
瀬谷区	2	3	5				
都筑区	2	1	3				
緑区	2	1	3				
青葉区	0	0	0				

■2000年度卒業生進路



現役 クラブ紹介

硬式テニス部

石川 雄治（第49回卒）

放課後のテニスコートに、部員の元気な声と、ボールの音が響き渡っています。一九五五年にソフトテニス部としてスタートし、二〇〇〇年春、創部四五周年を迎えました。現在は硬式テニス部として、一二九名の部員が活動しています。普段は、中・高と短大のテニスコートで、練習が行われます。まず、フォームから教わるのですが、始めた頃は、な

かなかボールがラケットに当たりません。上手に打てた時は、嬉しいものです。ストローク・ボレー・サーブ・スマッシュと、様々なショットを練習していきます。そして、「試合で勝てるように」と、応用練習も混じえつつ、指導されていきます。

夏は山中湖、春は千葉県白子で合宿が行われ、沢山のOB・OGも指導に参加します。「目標を目ざして走れ」と書かれた旗を掲げ、それぞれが目標を達成できるよう、努力しています。テニスの技術にとどまらず、ルールや生活面のマナーなど、様々なことを教わります。テニス部の親睦として、十一月には、OB・OGや父母の方々と、親睦テニス大会が行われます。また、十二月には、クリスマス会があり、試合結果の報告や、プレゼント交換などを行います。

部員の活気に満ちた練習の結果、

過去、関東中学校テニス選手権大会三位、神奈川県私立中学校テニス選手権大会優勝、神奈川県高等学校テニス選手権大会三位などの戦績を残しています。今現在、横浜市地区高等学校テニスリーグ大会では、男・女共に一部で活躍し、神奈川県高等学校新人テニス大会で、本戦出場者が男・女共に出ています。益々良い結果を残

せるよう日々互いに励ましあい、目標に向かって、コートを走っています。



宇宙が

汚染されている

第43回

上石 智一

宇宙が永遠に続くとしても、私たちが生命を預けているのは地球の表面のほんの一部である。空気も水も長い間にわたって汚れ続け、私たちの星の表面をおおう空間は、ゆっくりとゴミで埋まり始めている。今では私たちの頭上には、画鋲より細かな破片から高さ三階建ての家ほどあるロケットまで、数えきれないくらい大量の破片がある。そして、いちばん小さなかけらでも、そのために宇宙船が破損し、飛行士の生命が危険にさらされている。

ロケット

現代毎年100以上ものロケットが打ち上げられている。ロケットが最初に出来たのは1200年代に中国で戦争の武器として発明されたと言われている。しかしこのロケットはとても小さくてどこに飛んでいくか誰にも見当がつかないようなものだった。その後、

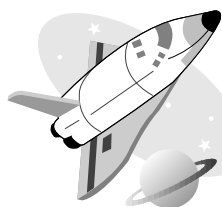
第二次世界大戦中にナチスの科学者が高さ5階建てのビルくらいあって、時速5600km（旅客機は500kmくらい）で航行できるロケットを作り出した。ロケットを月やほかの惑星のような遠いところまで飛ばすには時速400000kmで飛ばさなくてはならない。だいたいのロケット1段につき5基のエンジンがあつて、1秒に11400リットルの燃料を燃やしている。なんと、1分間にプール3つ分くらいの燃料を使い切る計算である。それぞれのロケットは、燃料を使い切るとロケット本体から切り離される。切り離されていくにつれ本体のスピードは速くなる。切り離されるために、長いものでビル30階くらいの高さになるロケットもある。切り離される、捨てられると言ってもいい。こうして切り離され、捨てられた残骸など初めは誰も気にしなかった。

宇宙から地球へ落ちてくるものは、必ず大気圏の中を通る。大気圏はガスや粒子という細かいチリのかげらでできていて、私たちの地球をそっくりお包んでいる。地上に落ちてくるものは、みなとても目にとまらないくらい速い

スピードで落ちてくる。落ちるスピードは時速400000km近くにもなるといふ。大気圏に飛び込むと、それはしだいにガスや粒子でこすられ、削られていってしまう。このこすられたり削られたりすることを、摩擦という。摩擦が始まると物体はとても温度があがり、しまいは燃え始める。熱くなった物体の温度は、摂氏約2900度にも達するらしい。ロケットはどうして戻ってこれるのか。非常に特殊な素材でできている。その素材とはチタンやベリリウムといった金属をつかい、大気圏に突入したときにロケットを守るので溶けて燃え上がったりしない。

宇宙空間に散らばる物質の中に新しいものが現れた。人間は宇宙空間に登場すると、自分のゴミも宇宙に置き去りにするようになった。宇宙船のハッチやドアが開いて、飛行士の手が出て、ものが捨てられる。空になった食事の容器から用済みの道具、排泄物までが外に放り出された。

つつく



O B 訪問

美味しいお酒たくさんあります。

モンマートまつもと(ダイエー金沢八景店B1F・リカー専門店)

第20回 松本 清隆さん

「ZEN-G(ゼンジー)」という喫茶店を高校の時文化祭でやってね。その店でバンドやったんだよ。いまでもその仲間が集まってやったりしてんだよ。」という松本さん。

当時のバンド名は、「ステートエクスプレス」、ロックをやっていたそうです。他にも「ピークアプー」というフォークソングのグループや、2期先輩で今ではプロとして活躍している「中村裕介バンド」そしてスパニッシュギターの柴田アンリさんがその頃活動していて、そのZEN-Gで演奏したそうです。先日の中村裕介バンドの記念コンサートには永野校長の姿もあったとか・・・。

本業のリカー専門店では「金澤八景」という日本酒のプライベート商品をあつかっています。おみやげによさそうです。そのほかにも品ぞろえが豊富で、お酒なら何でもそろいます。



会報を見たよ!と店に来られた卒業生には粗品を進呈。お近くの方は一度行ってみては・・・。

横浜市金沢区泥亀

ダイエー金沢八景B1F

「モンマートまつもと」

TEL 045-782-0145



の
街角スナップ

昭和45年頃の
横浜駅東口



大時計があった旧横浜駅東口
(昭和45年ごろ)



15年前の横浜駅東口（昭和60年ごろ）

特 集

六葉会の活動



1953年（昭和28年）の春に第1回生87名が卒業して以来、本年の第49回生198名を加えて会員又は同窓生総数は10,347名となりました。

この同窓会には2つの目的があります。一つめは同窓生による母校の発展に貢献することです。そして二つめは同窓生自身の発展と親睦であります。母校である六浦中高を離れ、それぞれ違った環境や、社会へと入った今、同じ学校で学んだ卒業生がお互いに情報を交換し合い、心や生活を豊かにし、励まし合って生きて行けたら最高の幸せだと考えます。

六葉会は今年も会員の皆様の提言を積極的に取り入れ、会を運営したく考えております。そして、より樹実した楽しい会にできればと願っております。

この六葉会の活動を今一度ご理解いただくために、その内容を簡単にご紹介いたします。尚、月一度、学校会議室において活動をおこなっておりますので、運営に興味のあるかたは是非事務局までご一報ください。

六葉会の活動

- (1) 卒業生の集いの開催
- (2) 名簿の発行（5年毎に発行）
…… 96年発行
- (3) 募金活動
（母校の建築等への援助）
- (4) 会報の発行（年一回）

各委員会の紹介

特別企画委員会

六葉会と母校の発展のために企画・運営の計画を立案し、貴重な働きをしています。

広報委員会

会報の発行により、卒業生の情報交換、学校の現状等についてホットなニュースを提供しています。

つどい実行委員会

「卒業生の集い」の企画・運営。卒業生のふれあいの場。年令の差を越えての楽しい集いが行われています。

名簿委員会

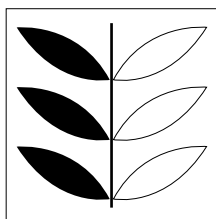
5年に一度名簿を発行。卒業生にとって大切な情報源。正確な名簿

作成のため努力しています。

会員交流委員会

会員相互の交流を促進し、理解を深めることによって、同窓会の活力を生み出します。

六葉会のシンボルマークについて



「山上の垂訓」の1節にある「平和」(マタイ5章8節)を概観で表し、図案の6枚の葉はオリーブの葉で6年間の歩み及び六浦を表しています。

1組	石川 雄治・山田 理恵
2組	竹永 悠司・平林 真珠
3組	小島 明子・下枝真依子

4組	鈴木 麻未・野澤美有紀
5組	石田 美沙・岩永 麻希

49 回 卒業生六葉会幹事 関東学院六浦高校

1. 上記の方々が学年幹事となられましたのでご連絡事項等よろしくお願い致します。

2. 転居されますと、会報等の郵便物が届かなくなります。住所変更は六浦中高事務局 781-2525 までお知らせ願います。FAX 781-2527

六葉会2000年度 決算報告書

収入の部

科 目	2000年度予算	2000年度決算	増 減	備 考
4 8 回 生 会 費	2,534,400	2,534,400	0	2,232,000(155名)+302,400(42名) 198名卒業
4 9 回 生 入 会 金	396,000	396,000	0	
法 人 預 け 金 繰 入	2,900,000	2,919,800	19,800	¥4,000×246名分
維 持 会 費	1,000,000	984,000	△16,000	
卒 業 生 の 集 い 会 費	50,000	0	△50,000	¥2,500×3冊
名 簿 販 売 代 金	10,000	7,500	△2,500	
名 簿 広 告 代 金	30,000	0	△30,000	
受 取 利 息	10,000	12,355	2,355	
繰 越 金	822,380	0	△822,380	
合 計	7,752,780	6,854,055	△898,725	

支出の部

科 目	2000年度予算	2000年度決算	増 減	備 考
運 営 費				¥300×198名分(47回生) 振込・払込手数料等
会 議 費	300,000	196,550	△103,450	
事 務 費				
印 刷 費	250,000	112,350	△137,650	
通 信 費	100,000	36,870	△63,130	
消 耗 品 費	10,000	0	△10,000	
交 際 費				
慶 弔 費	100,000	0	△100,000	
援 助 費	200,000	115,000	△85,000	
合同窓会分担金	59,100	96,100	37,000	
活 動 費	150,000	830	△149,170	
雑 費	10,000	17,840	7,840	
事 業 費			0	再発送費含む
会 報 印 刷 費	1,300,000	1,015,613	△284,387	
会 報 発 送 費	900,000	769,127	△130,873	
名 簿 発 送 費	65,000	56,523	△8,477	
行 事 費	200,000	66,340	△133,660	
生 徒 会 援 助 金	150,000	150,000	0	
積 立 金 繰 入			0	
一 般 積 立 金	100,000	100,000	0	
行 事 積 立 金	100,000	100,000	0	
名 簿 積 立 金	500,000	500,000	0	
在 校 生 会 費 預 り 金	2,900,000	2,919,800	19,800	
予 備 費	358,680	0	△358,680	
小 計	7,752,780	6,252,943	△1,499,837	
次 期 繰 越 金	0	601,112	601,112	
合 計	7,752,780	6,854,055	△898,725	

六葉会2001年度 予算案

収入の部

科 目	2000年度予算	2001年度予算	増 減	備 考
49回生会費	2,534,400	2,671,200	136,800	2,491,200(155名)+180,000(25名) 200名卒業予定
50回生入会金	396,000	400,000	4,000	
法人預け金繰入	2,900,000			
維持会費	1,000,000	1,000,000	0	
卒業生の集い会費	50,000			
名簿販売代金	10,000			
名簿広告代金	30,000	30,000		
受取利息	10,000	10,000		
繰越金	822,380			
合 計	7,752,780			

支出の部

科 目	2000年度予算	2001年度予算	増 減	備 考
運営費	300,000			¥300×198名分(49回生)
会議費	250,000			
事務印刷費	100,000			
通信費	10,000			
消耗品費	100,000			
交際費	200,000			
慶弔費	59,100	59,400	300	
援助金	150,000			
合同窓会分担金	150,000			
活動費	150,000			
事業費	1,300,000			
会報印刷費	900,000			
会報発送費	65,000			
名簿発送費	200,000			
行事会援助金	150,000			
積立金繰入	100,000			
一般積立金	100,000			
行事積立金	500,000			
名簿積立金	2,900,000			
在校生会費預り金	368,680			
予備費	7,902,780			
合 計				

クラス会レポート

第33回5組クラス会の報告

何年かのブランクがあつてのクラス会でした。今回、担任の島田先生には出席いただけませんでした。国近先生に参加していただいたの会となりました。クラス会ではありませんでしたが他のクラスだった寺嶋君にも参加してもらいオープンな集まりになったと思います。オープン参加大歓迎です。もし他のクラスでも参加したい方はどうぞ連絡ください。来年の幹事は中尾君です。



掲示板

第26回生 同窓会のご案内

5年ぶりに26回生同窓会を行います。ご連絡が遅くなりましたが、お誘い合わせの上ご参加ください。

11月10日... 18時(15時30分受付開始)

横浜プリンスホテル 5階「鳳凰」

会費 9,500円／一人

第33回生 同期会のお知らせ

今年で卒業してから15年がたち、皆様それぞれの思いで流れた年月を過ごされた事と思います。

これを機会に、同期会を開くことと相成り、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。なお、当日は落越教頭先生をはじめ、お世話になった先生方をお呼びする事になっております。

浮き世の辛さを忘れ、久し振りに当時の仲間達と当時の気持ちで、語らい騒ぎ、束の間の夢を見ようではありませんか。ぜひご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

会費 6,000円

日時 2001年11月10日... 17時～19時

場所 関東学院六浦高等学校 学生食堂

追伸 しかしながら、この時間帯では都合がつかない！時間が短すぎる！という方のために、実は

二次会(金沢八景周辺)も予定しております。

連絡先
寺嶋健一
tel : 0468-77-1071
e-mail : terajima@dream.com
佐藤(田中)千裕
tel : 045-783-6069

学校へ行く 六浦祭

11/2(金)・3(土) 開催

OPEN・9:00 / CLOSE・16:00

11月2日・3日の2日間
六浦祭が開催されます。
卒業生の部屋として六浦会
の部屋を今年も設けます。

門を入れて正面にある
中学校舎4階です。卒業
アルバムを全学年そろえ
て展示しています。現役
の学生にも先生の学生時
代の写真がみることがで
きるとあって毎年好評で
す。是非、足をお運びく
ださい。



入試相談コーナー (3号館2階)

今回も入試に関する相
談コーナーを設けまし
た。入学試験のこと、本
校の学校生活のことな
ど、担当の教職員が対応
します。是非、ご相談く
ださい。

校内各エリアでの 催し物情報

礼拝堂

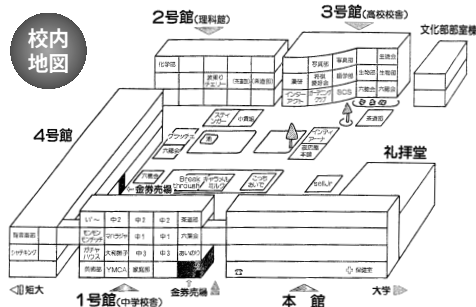
演劇部、吹奏楽部などが
発表を行います。来てく
ださい。

グラウンド

サッカー部のOBとの試
合を行います。
(11月3日10:30～)
見に来てください。

体育館

バスケットボール部の
OBと男子の現役高校生
との試合があります。
(11月2日11:00～)



関東学院六浦中学校高等学校のホームページを開設しました。
学校の最新情報のご案内をお知らせしています。是非一度ご覧下さい。

URL : <http://www.kanto-mutsuura.com>



六蹴会 VS 現役サッカー部

11月3日 10時30分 キックオフ

現役OB戦をグラウンドで行います。

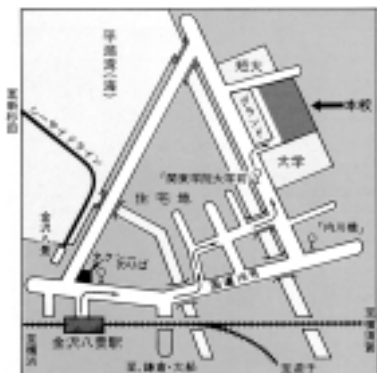
是非、見に来て下さい。



2002年度（平成14年度） 関東学院六浦中学校生徒募集要項

	A日程	B日程	C日程
募 集 人 員	70名（男・女）	30名（男・女）	30名（男・女）
出 願 資 格	いずれも本学院六浦小学校からの進学者を含みません。		
出 願 期 間	2002年1月9日(水)～1月15日(火) *13日(日)・14日(祝)を除く 9:00～15:00		2002年1月9日(水)～1月15日(火) *13日(日)・14日(祝)を除く 9:00～15:00 2月1日(金) 15:00～18:00 2月2日(土)～2月4日(月) *3日(日)を除く 9:00～15:00
出 願 書 類	A入学志願票・受験票（本校指定） B志願者カード（本校指定）		
入学検定料	20,000円（銀行振込）	20,000円（銀行振込）	20,000円（銀行振込）*
入学試験日	2月1日(金) 8:15 集合	2月2日(土) 14:50 集合	2月5日(火) 8:15 集合
試 験 科 目	国語・社会・理科・算数 または国語・算数	国語・算数	国語・算数
合 格 発 表	2月1日(金) 17:30	2月2日(土) 20:00	2月5日(火) 15:00
入 学 手 続	入学手続き時納付金：入学金230,000円 特別施設費200,000円*		
	2月1日(金)17:30～18:30 2月2日(土) 9:00～11:00	2月2日(土)20:00～21:00 2月4日(月) 9:00～11:00 *2月3日(日)を除く	2月5日(火)15:00～16:00 2月6日(水) 9:00～11:00
	*特別施設費は2月5日(火)まで延納可能です。 延納納付期間：2月4日(月) 9:00～14:00 2月5日(火) 9:00～11:00		特別施設費の 延納はできません

*入学検定料について：ただし、2次の2月1日～4日(2月3日を除く)は本校窓口でも受け付けます。



道 順

1b京浜急行「金沢八景駅」下車（特急・急行停車駅）

1b金沢八景駅から
（徒歩の場合）

地図の矢印の道順で歩いて約15分。

（バス利用の場合）

国道16号に出て、バス停「金沢八景」より乗車

1b京浜急行バス「追浜日産自動車行」市営バス「追浜行」のときは、「内川橋」下車、徒歩5分。

1b京浜急行バス「関東学院循環」のときは「関東学院大学」下車。

● 維持会費のご協力のお願い ●

2001年度の維持会費の納入をお願いしております。六葉会の運営に是非ともご協力下さい。納入は同封の郵便振込用紙をご利用の上4,000円(手数料別)お振込下さい。よろしくお願い申し上げます。

クラス会に

助成金

六葉会から、同期会やクラス会に助成金が出ることをご存じでしょうか。幹事になられた方は、是非ご一報ください。学校または学年幹事に連絡いただくと学年会には10,000円、クラス会には5,000円の通信補助がうけられます。としどしご利用ください。

連絡先 関東学院六浦中学・高等学校
045-781-2525 中田まで

訃報

お悔やみ申し上げます

(広報委員会調査分)

◆同窓

杉田(波多野)	暢子	1回生1組	平成13年2月
中島	克 佐	4回生2組	平成13年3月
藤原(熊田)	モト子	6回生1組	平成13年5月
長谷川	章	6回生3組	平成13年5月
下平(松本)	望	10回生2組	平成13年2月
松川(内藤)	久美	15回生1組	平成13年1月
菅藤	正 史	16回生2組	平成13年4月
蒲谷(青柳)	たつ子	18回生1組	平成11年
今井	文 蔵	18回生2組	平成12年
深谷	隆 久	25回生3組	平成13年5月
高瀬(石垣)	利恵	28回生5組	平成13年6月

募集コーナー

来年度の六葉会会報の記事、投稿、想い出のスナップを募集しています。クラス会の報告や現役当時のお話などお待ちしております。

連絡先

0468-22-7772

住まいのショップ 長浜まで

編集後記

■仕事をしながらこの会報作りに携わりましたが、やはり自分の限界を超えてしまいました。今回が最後になると思います。(土石)

■今年もなんとかできあがりました。原稿等ご協力いただきありがとうございました。(長浜)

島谷晃の世界展

AKIRA SHIMAYA

会期

2001年12月1日(土)～2002年2月28日(木)
December 1 2001 - February 28 2002

会場

財団法人
池田20世紀美術館

〒414-0052
静岡県伊東市一碧湖けやき通り
TEL 0557-45-2211



THE RAINBOW BIRD/acrylic on canvas

島谷 晃(しまや あきら)の略歴

1943年7月1日 藤沢市に生まれる

<経歴>

1962年 関東学院六浦高等学校卒業

1967年 早稲田大学第一文学部文科美術学専修卒業

1976年 5月より1977年4月までオランダ・アムステルダム遊学

1988年 9月より1989年8月まで文化庁芸術家在外研修員
及び日米芸術家交換計画派遣芸術家としてアメリカ・ニュー
ヨークにて研修

1990年 第6回カナダ青年画家シンポジウム'90に招待(ケベック
にて壁画制作)



THE KINGBIRD OF SURINAM/watercolor on paper

表紙作品：『夢』 島谷晃 (10回卒)

2001.11.1発行

■関東学院六葉会 〒236-8504 横浜市金沢区六浦東1-50-1 TEL 045(781)2525

■印刷・(株)エイコープリント